

病院経営マネジメント シンポジウム

都市型地域医療を先導する病院変革人材育成

横浜市は、超高齢社会を迎えるにあたり、地域医療に都市特有の課題を抱えています。
本事業では、これら地域の課題を踏まえながら、大学病院を初めとする医療機関の経営戦略を
立てていける人材（病院経営幹部、行政担当者等）を育成することを目指しています。
そのキックオフとして、次のとおりシンポジウムを開催します。多くの方の参加をお待ちしております。

日時

平成30年 **2月24日** 土 18:00 → 20:00

テーマ

大学病院と地域の病院・診療所との連携と機能分担
都市における医療の課題と将来の方向

座長

田中 滋氏（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 名誉教授）

演者

今村 英仁氏（公益財団法人慈愛会 理事長）

渋谷 明隆氏（北里大学医学部 医療安全・管理学 教授）

増住 敏彦氏（横浜市医療局長）

後藤 隆久（横浜市立大学附属市民総合医療センター 病院長）

**参加費
無料**

会場

神奈川県立かながわ労働プラザ
3階 多目的ホール 横浜市中区寿町1丁目4番地

▶鉄道(最寄駅)

JR 京浜東北・根岸線「石川町駅」中華街口(北口)から徒歩3分
JR 京浜東北・根岸線「関内駅」南口から徒歩8分
横浜市営地下鉄ブルーライン「伊勢佐木長者町駅」出口2から徒歩12分
横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」出口1から徒歩12分

▶お車で越しの方

かながわ労働プラザの駐車場がご利用頂けます。
100円(20分) 5時間以上は一律1,500円
駐車場利用時間 8:00-22:00
※駐車台数に限りがありますのでご注意ください(機械式55台)



主催：横浜市立大学 共催：横浜市医療局

申込

下記ページから申し込みフォームへ進みお申し込みいただくか、
QRコードを読み取ってお申し込みください。(先着200名様)

http://www-user.yokohama-cu.ac.jp/~hp_mgt/event/symposium/



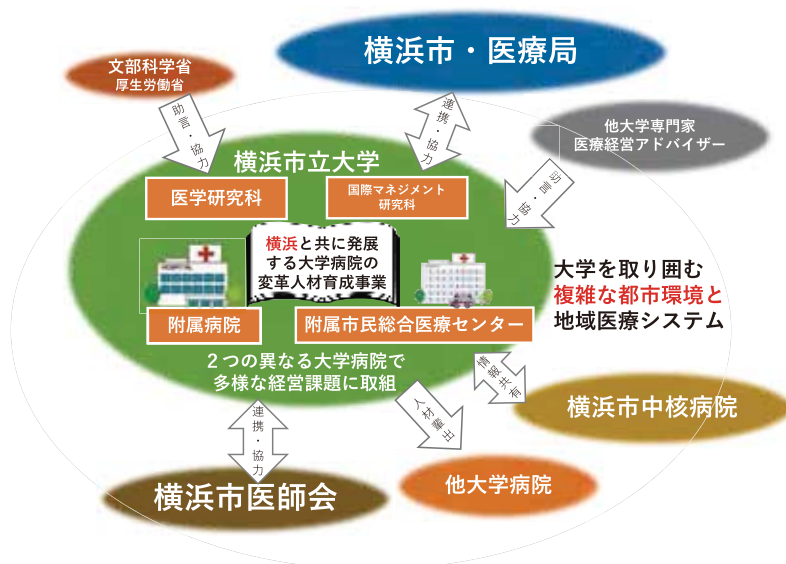
都市型地域医療を先導する 病院変革人材育成

ー大学病院長・幹部候補のライセンスとしての履修証明プログラムー

本プログラムは、文部科学省の「課題解決型高度医療人材育成プログラムー病院経営支援に関する領域」に選ばれた、1年の大学院コース（履修証明プログラム）です。

E-learning 等を多用して、社会人の方でも無理なく学べるプログラムになっています。対象者は 医師、看護師、その他医療従事者、行政職、事務系の方々と、以下のような力を持つ人材を養成します。

- 医療安全や病院管理等の基本的資質に加え、地域毎の医療環境の中での自院の戦略的ポジショニングを考え、大学病院を変革する力
- 地域の医療・介護システムを構築していく中で大学ならではのリーダーシップを発揮し、病院単独では解決できない経営問題をその地域の行政、医療・介護の担い手、住民等と協働しながら解決する力



ご挨拶

大学病院がブランド力だけで患者さんを集める時代は終わりました。大学病院も医療を取り巻く外的環境や政策の変化に適應し、自らが変化することで、より多くの患者さんに選んでいただく病院になっていかなければなりません。

特に横浜を初めとする都市圏は、これから始まる急激な高齢化、希薄になりがちな人間関係、地域の介護力不足など、いくつか特徴的な問題を抱えています。

このような課題に取り組む人材を育成するため、本コースは、経営に携わる幹部はもちろんのこと、職種、院内外を問わず大学病院の経営を支えるすべての方に、医療経営学、政策学の理解と、考察のトレーニングを行うことを目的として開設いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



事業執行責任者 附属市民総合医療センター 病院長 後藤 隆久